

令和 8 年狛江市議会第 3 回定例会

一 般 質 問 通 告 一 覧

目 次

順番	日程	質 問 者	ページ
1	9月2日 (水)	6 番 三 宅 ま こ と	1
2		5 番 き た み ま さ し	2
3		3 番 し の 浩 司	3
4		4 番 吉 野 芳 子	4
5		1 番 ひ ら い り 美	5
6	9月3日 (木)	2 番 高 木 さ と こ	6
7		20 番 谷 田 部 か ず ゆ き	7
8		8 番 小 木 哲 朗	8
9		9 番 山 田 み ち こ	9
10		10 番 太 田 久 美 子	10
11		19 番 辻 村 と も こ	11
12	9月4日 (金)	21 番 栗 山 欽 行	12
13		22 番 石 井 功	13
14		12 番 岡 村 し ん	14
15		13 番 宮 坂 良 子	15
16		14 番 西 村 あ つ 子	16
17	9月7日 (月)	11 番 荒 木 て つ	17
18		18 番 佐 々 木 貴 史	18
19		17 番 山 田 幸 子	19
20		16 番 石 川 和 広	20
21		15 番 小 野 寺 克 己	21

※午前9時開始。各質問者の質問時間は80分以内となっております。
 なお、日程は予定ですので、変更となる場合があります。

順 番	1	質 問 者	6 番 三 宅 ま こと
1	「狛江で死ぬこと」、地域共生社会の最後のピース「人生最終章支援」について (1) なぜ今、「狛江で死ぬこと」を問うのか (2) 国の制度改正が自治体に求めるもの (3) 地域共生社会の最後のピースとは何か (4) 狛江市人生最終章支援基本構想（案） (5) 先進自治体に学ぶ (6) 例えば、自分宛ての弔辞を対話型 A I で作ってみる (7) 人生最後の社会貢献としての「遺贈」という選択肢について (8) 「人が死ぬというテーマに関して、狛江市は自治体のトップランナーとして向き合い、狛江市で死ぬことの不安を解消する自治体を目指します。」という考え方 （市長・企画財政部長・地域文化スポーツ部長・福祉保健部長）		
2	新図書館オープン前に確認しておきたいこと (1) I C タグの費用対効果 (2) 本の保存環境、遮熱対策 (3) 短時間の乗降が可能な車寄せ機能 （企画財政部長・総務部長・教育部長）		

順 番	2	質 問 者	5 番 きたみ まさし
1 災害時における狛江市の広域連携について (1) 広域的な応援・受援の仕組み (2) 東日本台風の経験 (3) 顔の見える連携を構築するには （企画財政部長・総務部長） 2 謎解きを活用したまち歩き・観光施策について (1) 謎解きの可能性とその活用 (2) 民間を巻き込んだ仕組み作り (3) 郷土教育から健康づくりまで （企画財政部長・地域文化スポーツ部長・福祉保健部長・教育部長） 3 コンパクトシティと狛江市における公共貢献のあり方について (1) 狛江市の掲げるコンパクトで機能的な生活しやすいまちとは (2) 公共貢献への評価と活かし方 (3) 駅前で生まれた価値を周辺地域へ波及させるコンパクトシティへ （企画財政部長・都市建設部長）			

順 番	3	質 問 者	3 番 し の 浩 司
1 安全対策について (1) 消防署について ① 狛江消防署猪方出張所について ② 狛江消防署について (2) 台風・暴風雨対応 ① 改訂された防災気象情報について ② 台風・暴風雨対応について ・令和8年8月千葉豪雨について ・停電、浸水、ごみの処理問題について ・直近の暴風雨に対する狛江市の対応について ③ 小中学校の対応について ・登校について ・給食について (3) 避難所初動要員について ① 初動要員とは ② 避難所が開設された場合の活動と責任は ③ 避難所運営に当たっての心構えは ④ 避難所運営にあたり、初動要員を中心とした職員への研修は ・災害対策士について （市長・教育長・総務部長・環境部長・都市建設部長・教育部長）			

順 番	4	質 問 者	4 番 吉 野 芳 子
1 未来を見据えた環境・防災政策の充実をめざして (1) 市民と環境問題を共有する ① 「温暖化適応」優先論～ゲーム理論で読み解く ② 酷暑の影響～「みどりのドクターズ」の活動 ③ 線状降水帯の予測精度向上とその活用 ④ 市民に定着 こまエコまつり～評価と課題 (2) 多様な手法で安心安全なまちをめざす ① 防災行動の「わがごと」化 ② 災害への備え ③ 徒歩帰宅訓練 ④ 宇土市との災害協定に基づく支援 (市長・企画財政部長・総務部長・環境部長) 2 「市民が主役」で進めるまちづくり (1) 「子どもとともに歩む」を実現する ① 狛江市子どもの権利条例の特徴 ～「権利ってなんだろう」を問いつけること ② 周知啓発の必要性とその進め方 (2) 市民食堂に市民の力を活かす ① 市民食堂のこれまでの経緯 ② こまえみらいテラスとの相乗効果 ③ 新しい市民食堂がめざすこと (3) 地域で安心して生み育てる ① 妊産婦同士のつながり作りとその意義 ② 地域での専門職の連携と活用の重要性 ③ n i c o t t o 助産院での事業～現状と拡充 (市長・企画財政部長・総務部長・福祉保健部長・子ども家庭部長・教育部長)			

順 番	5	質 問 者	1 番 ひ ら い 里 美
1 一人になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちへ (1) あんしん未来事業（単身高齢者等支援事業）について (2) 「こまるっとナビ（医療・介護・通いの場情報システム）」の活用について (3) 住まいの確保と居住支援について ① 住まいの相談窓口と連携体制について ② 生活保護における住宅扶助と緊急初期支援について ③ 無料低額宿泊所の実態と移行支援について ④ 公営住宅の活用について ⑤ 住宅セーフティネット制度の活用について ⑥ 生活困窮者自立支援制度（こまメール）における住居支援について （福祉保健部長・都市建設部長）			
2 市民とともに創る、移動に困らない持続可能なまち (1) 過去の実証実験の検証と「地域公共交通計画」について (2) 今秋実施予定の「デマンド交通実証実験」の意義と評価について (3) 「こまバス」とデマンド交通の役割の違いの明確化と、市民への丁寧な周知について (4) 市民との対話に基づく「地域公共交通計画」の策定について （市長・都市建設部長）			

順 番	6	質 問 者	2 番 高 木 さとこ
1 子どもへの性暴力を防ぐ仕組みについて (1) 今年 12 月の日本版 D B S 施行まで 4 ヶ月、狛江市における本法への取組の進捗状況について (2) 子ども関連の民間事業者において、子どもを守る仕組みづくりの協力をどのように推進するのか (3) 犯罪歴の確認にとどまらず、子どもたちへの性暴力を未然に防ぐための対応について (市長・教育長・企画財政部長・子ども家庭部長・教育部長) 2 (仮称) 西和泉スポーツ施設について (1) 本施設のコンセプト「ひとつ屋根のみんなのアクティブスクエア」とした背景について (2) グランド、アリーナを個人開放で利用できるのか、施設の運用について (3) 温水プール運用時の光熱費の試算について (市長・企画財政部長・総務部長・地域文化スポーツ部長・環境部長)			

順 番	7	質 問 者	20 番 谷田部 かずゆき
1 愛する狛江、未来のために (1) 3 期目の当選をされた松原市長の今後のまちづくりについて ① 生活の質の向上を目指して (市長・企画財政部長・総務部長・市民部長・地域文化スポーツ部長・福祉保健部長・子ども家庭部長・環境部長・都市建設部長・教育部長)			

順 番	8	質 問 者	8 番 小 木 哲 朗
1 災害時の市民の安心安全の確保について (1) 市独自の判断はどう行うのか (2) 熊本地震での「災害時における相互応援に関する協定」に基づく宇土市への支援 (3) 避難所について (市長・総務部長・福祉保健部長・子ども家庭部長・教育部長) 2 悪質商法から市民を守る (1) 狛江市のこれまでの取組 (2) 市民が安心して相談できる事業者情報の提供について (3) A I を活用した市民への情報提供体制 (市長・企画財政部長・地域文化スポーツ部長) 3 新しい時代に向けた都市計画 (1) 用途地域はどう決められるのか (2) 20 年前に決められた用途地域は今も有効なのか (3) 狛江の未来に向けて (市長・地域文化スポーツ部長・都市建設部長)			

順 番	9	質 問 者	9 番 山 田 みちこ
1 猛暑から、命を守る (1) 学校における熱中症対策 (2) 猛暑に負けない教育 (3) 市職員の命を守る熱中症対策 (4) 猛暑下での身だしなみ (市長・教育長・総務部長・教育部長) 2 団体要望について (1) 団体の活動を支える環境整備や支援について (市長・教育長・地域文化スポーツ部長・教育部長)			

順 番	10	質 問 者	10 番 太 田 久美子
1 市民の健康の向上に向けて (1) ワクチンの接種勧奨および特定健診体制の充実について (2) 科学的根拠に基づく正しい情報教育の推進について (市長・教育長・福祉保健部長・教育部長) 2 市民の暮らしの利便性向上に向けて (1) 郵便局を活用した行政事務の委託について (市長・企画財政部長・総務部長・市民部長) 3 防災食育の推進と体制強化に向けて (1) 北広島市の先進的事例に学ぶ本市の防災食育のあり方について (市長・教育長・総務部長・福祉保健部長・教育部長)			

順 番	11	質 問 者	19 番 辻 村 と も こ
1 狛江市の外国人との秩序ある共生社会と民泊の適正な運営について (1) 政府が進める「外国人の受入れ、秩序ある共生のための総合的対応策」と狛江市の政策について (2) 狛江市の外国人対策の現状と課題 (3) 無断民泊の実態と対策 (4) 狛江市の外国人との秩序ある共生社会の実現に向けて (市長・地域文化スポーツ部長・福祉保健部長) 2 聴覚障害 6 団体からの要望について (1) 聴覚障害 6 団体からの要望の主な事項について (2) 聴覚障害 6 団体からの要望事項に対する市の具体的な対策について (3) 課題について (4) 今後について (市長・福祉保健部長) 3 歯科による公衆衛生向上・増進の環境づくりについて (1) 歯科による骨粗しょう症スクリーニングの有効性について ① 骨粗しょう症重症化予防プロジェクトとは ② 骨粗しょう症の早期発見・早期予防に歯科検診が有効 ③ 先進市事例から見る効果とは ④ 狛江市の取組現状と課題 ⑤ 医科歯科連携で骨粗しょう症・骨折予防と健康寿命延伸施策の推進を (2) 災害・休日・訪問診療に有効なポータブルユニット買い替え要望について (3) 休日歯科応急診療所 W i - F i 環境の整備要望について (市長・福祉保健部長)			

順 番	12	質 問 者	21 番 栗 山 欽 行
1 狛江の魅力発信・観光振興政策について (1) 多摩川花火大会と灯籠まつりについて (2) 「歴史まちづくり計画」について (3) ステラードイカイギュー（コマギュー）について (4) 地域資源である多摩川の利活用について （市長・企画財政部長・地域文化スポーツ部長・環境部長・教育部長） 2 地域の新たな足、デマンド交通について (1) 交通不便地域について (2) 新たな「市民の足」デマンド交通について (3) 「こまバス」の将来展望について （市長・企画財政部長・福祉保健部長・都市建設部長） 3 質の高い育児環境の構築について (1) 幼保間格差の是正について (2) 保育園の公私間格差の是正について （市長・福祉保健部長・子ども家庭部長・教育部長）			

順 番	13	質 問 者	22 番 石 井 功
1 障がいのある人もない人も、高齢の人も安心して暮らせるまちづくり (1) 新しい施設について (2) 充足状況について (3) 今後について (福祉保健部長) 2 狛江市かわまちづくり計画について (1) 状況について (環境部長)			

順 番	14	質 問 者	12 番 岡 村 し ん
1 所信表明について (1) 今後の市政運営について (市長・企画財政部長・総務部長・市民部長・地域文化スポーツ部長・福祉保健部長・子ども家庭部長・環境部長・都市建設部長・教育部長) 2 災害対策の推進について (1) 震災対策の推進について ① 熊本地震の教訓と課題 ② ライフラインの強化について ③ 避難所について ④ 情報提供について ⑤ 今後について (2) 水害対策の推進について ① 令和8年8月千葉豪雨の教訓と課題 ② 今後について (市長・企画財政部長・総務部長・福祉保健部長・環境部長・教育部長) 3 子育て支援の充実について (1) 児童館の日曜開放について (2) 修学旅行の無償化について (市長・子ども家庭部長・教育部長)			

順 番	15	質 問 者	13 番 宮 坂 良 子
1 高齢者が安心して暮らし続けられるように～特養ホーム増設、看護小規模多機能を (1) 特養ホームについて ① 高齢者の実態と待機者数 ② 増設についての見通し (2) 看護小規模多機能型居宅介護について ① 市の介護保険計画と実施状況 ② 今後の計画・とりくみ (市長・福祉保健部長) 2 誰もが利用しやすいデマンド交通に (1) デマンド交通の目的、位置付け (2) 実証運行の内容について (3) 市民参加でのとりくみ・運営を (市長・福祉保健部長・都市建設部長)			

順 番	16	質 問 者	14 番 西 村 あつ子
1 市民要望について (1) 子育て支援について ① 産後支援の現状と課題 ② 子どもショートステイの今後について (2) 教育環境の整備について ① 学校給食無償化の現状と課題 ② 市立学校以外の給食無償化について ③ 熱中症対策への取組 (市長・総務部長・子ども家庭部長・教育部長) 2 (仮)西和泉スポーツ施設について (1) 概要 (2) 市民説明会について (3) 建設費用について (4) 環境への配慮について (市長・企画財政部長・総務部長・地域文化スポーツ部長・ 環境部長・都市建設部長)			

順 番	17	質 問 者	11 番 荒 木 て つ
1 水道道路拡幅について (1) 用地取得率の現状について (2) 安全対策について (3) 周辺のまちづくりについて (4) 街路樹について (市長・都市建設部長) 2 こまバスの大幅減便について (1) こまバスの運行開始の経緯 (2) 大幅減便の理由と経緯 (3) 市民への周知について (4) 市民説明会について (市長・都市建設部長)			

順 番	18	質 問 者	18 番 佐々木 貴 史
1 安全安心なまちづくりについて (1) 特殊詐欺撲滅に向けて (2) 災害対策について (総務部長・環境部長・都市建設部長・教育部長) 2 市民要望の実現に向けて (1) 水道道路の安全対策について (2) 市道 235 号線の安全対策について (都市建設部長) 3 市民の足となる移動手段の確保に向けて (1) 現状と課題について (2) 今後の取組について (都市建設部長)			

順 番	19	質 問 者	17 番 山 田 幸 子
1 妊娠期から切れ目のない母子支援について (1) 産後ケア事業について ① 産後ケア事業の取組と評価について ② アウトリーチ型産後ケアの実施状況と今後の充実について ③ 妊娠期から産後ケアにつなげる支援について ④ 地域の助産師の連携について ⑤ 集団型産後ケアについて (福祉保健部長・子ども家庭部長) 2 要配慮者の視点に立った避難所環境の整備について (1) 避難所環境の整備について ① 避難所運営の具体化について ② 妊産婦・乳幼児の支援について ③ 助産師の専門職との連携について ④ 障がい者への支援について ⑤ トイレ環境について ⑥ 今後の取組について (総務部長・福祉保健部長・子ども家庭部長) 3 ユース世代の心身の健康を支える相談支援について (1) ユース世代の心身の健康を支える「まちの保健室」について (福祉保健部長・子ども家庭部長・教育部長)			

順 番	20	質 問 者	16 番 石 川 和 広
1 福祉政策のさらなる充実に向けて (1) 障がい福祉サービスの充実に向けて ① 地域生活支援拠点の整備と障がい福祉ニーズ調査を踏まえたサービス充実への取組について ② 地域生活支援事業における「移動支援」について (2) 高齢者福祉施策の推進に向けて ① あんしん未来事業（狛江市単身高齢者等支援事業）について ② 都支援を活用した「終活サポート・支援」の取組に関して (3) 専門窓口の相談と対応の充実に向けて ① 成年後見制度利用相談窓口について ② おくやみコーナー拡充に関して （市民部長・福祉保健部長）			
2 市におけるウェルビーイング向上への取組について (1) D X 化におけるウェルビーイング ① 狛江市の「W e l l - B e i n g 指標」について ② デジタルウェルビーイングへの取組について (2) 教育におけるウェルビーイング ① I C T 教育の推進とデジタルウェルビーイング ② デジタルシチズンシップ教育の取組について (3) 福祉政策におけるウェルビーイング ① 福祉現場におけるウェルビーイングに関して ② ウェルビーイングを実感できる地域共生社会を （企画財政部長・総務部長・福祉保健部長・教育部長）			

順 番	21	質 問 者	15 番 小野寺 克 己
1 高齢者の転倒骨折対策とその仕組みの構築について (1) 狛江市における介護施設における事故の現状認識について (2) 現場の対応策と環境整備の限界について (3) 転んでも大けがを防ぐ対策（２次予防）への政策転換について (4) 財政・地域経済への影響と投資対効果について (5) 今後の「骨折しない仕組み」の構築に向けて （福祉保健部長） 2 デジタル環境における情報バリアフリーの推進について (1) ホームページ利用時における情報アクセシビリティについて (2) 「耳で聴くハザードマップ」の推進について （企画財政部長・総務部長・福祉保健部長）			